

# 具体的な取組①

## 1 新学習指導要領に伴う外国語授業時数増への対応

- ・ AET(外国人指導助手)→FLT(外国人指導者)へ
- ・ 小学校では全ての外国語授業で日本人と外国人による  
チーム・ティーチング、中学校でも外国人との授業機会増加

## 2 外国語授業外での外国語の使用機会・生活体験

- ・ 行事、休み時間など、日常生活の実際の場面でのやり取り
- ・ 外国語以外の授業で英語によるイマージョン授業

## 3 さむかわイングリッシュ・キャンプ等の英語イベントの開催

- ・ 英語漬けイベントを通して、さらに英語力・興味関心を高める  
例. さむかわイングリッシュ・キャンプ  
→ 4人に対して1名の外国人指導者による超少人数での学習  
学年レベル別の4種類の講座による学習

## 4 授業改善・指導力向上のための取り組み 組織的体制

- ① 外国語教育推進リーダー研究会
- ② FLT定例会
- ③ 文部科学省外国語科調査官による指導・助言  
→ FLT、小学校英語専科教員、小学校外国語担当教員、中学校外国語科教員との情報共有及び指導法等の研究

### 県内初

外国人指導者を増員して、  
全小中学校に常駐配置